

# Fujitsu Notebook LIFEBOOK

LIFEBOOK U8315-TC

## BIOS セットアップメニュー一覧

---

Intel、インテル、Intel ロゴ、Thunderbolt、Thunderbolt ロゴは、アメリカ合衆国  
および / またはその他の国における Intel Corporation の商標です。

その他の各製品名は、各社の商標、または登録商標です。

その他の各製品は、各社の著作物です。

その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。

# BIOSセットアップメニュー詳細

BIOSセットアップのメニューについて説明しています。  
BIOSセットアップのメニューは次のとおりです。

メニュー	説明
情報 (→P.3)	BIOSやパソコン本体についての情報が表示されます。
システム (→P.3)	日時や言語、ドライブの機能などを設定します。
詳細 (→P.4)	CPUや内蔵デバイス、周辺機器などを設定します。
セキュリティ (→P.6)	パスワードなどのセキュリティ機能を設定します。
電源管理 (→P.7)	省電力機能や、Wake on LAN機能などを設定します。
起動 (→P.8)	本/パソコンの起動時の動作について設定します。
終了 (→P.8)	設定値の保存や読み込み、BIOSセットアップの終了などを行います。

## 重要

- ▶ BIOSセットアップの仕様は、改善のために予告なく変更することがあります。  
あらかじめご了承ください。

## POINT

- ▶ ユーザー用パスワードでBIOSセットアップを起動すると、設定変更のできる項目が制限されます。制限された項目はグレーに表示されます。  
ユーザー用パスワードでBIOSセットアップを起動した場合に変更できる項目は次のとおりです。

メニュー	設定項目	
システム	システム時刻	
	システム日付	
	言語 (Language)	
	ポインティングデバイスサポート	
詳細	CPU設定	Intel(R) DTT Energy Performance Optimizer
	各種設定	音量設定 FANコントロール
	イベントログ設定	イベントログの表示
	セキュリティ	ユーザー用パスワード設定 ハードディスク セキュリティ TLS証明書の管理
電源管理	USB充電設定	パソコン電源オフ時の動作 パソコン起動中の動作
	USB Type-C充電設定	パソコン電源オフ時の動作
	LANによるウェイクアップ	
	USB Type-CポートリブリケーターのLANによるウェイクアップ	
時刻	時刻による電源ON	
		時刻 日付
	ハードウェア省電力機能	アイドル状態におけるCPU省電力 (AC) アイドル状態におけるCPU省電力 (バッテリ)
	終了	変更を保存して終了する 変更を保存せずに終了する 変更を保存する 変更を保存して電源を切る

## 情報メニュー

BIOSやパソコン本体についての情報が表示されます。設定を変更することはできません。

設定項目	備考
型名	
カスタムメイド番号	
製造番号	
BIOS版数	
UEFI仕様版数	
EC版数	
MCU版数	<ul style="list-style-type: none"> <li>USB Type-Cポートトリプリケータ接続時表示</li> <li>非接続時は「接続情報がありません」と表示</li> </ul>
USB PD版数	
CPUタイプ	
全メモリ容量	
標準メモリ	
MACアドレス	
パススルー MACアドレス	
UUID	
資産番号	
パネルID	
認証表示 > Enter	本/パソコン固有の認定および準拠マークに関する詳細 (認証・認定番号を含む) を表示

## システムメニュー

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
システム時刻 00:00:00～23:59:59	【Tab】キー／【Enter】キー……右の項目に移動 【Shift】+【Tab】キー……左の項目に移動
システム日付 01/01/2000～12/31/2099	【Tab】キー／【Enter】キー……右の項目に移動 【Shift】+【Tab】キー……左の項目に移動
言語 (Language) □ English (US) ■日本語 (JP)	
ポインティングデバイスサポート □使用しない ■使用する	

## 詳細メニュー

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
起動設定	
高速起動 □使用しない ■使用する	
ネットワーク起動 □使用しない ■使用する	
HTTP起動 ■使用しない □使用する	
強制ネットワーク起動 ■使用しない □使用する	
ネットワーク起動プロトコル □IPv4 □IPv6 ■IPv4 then IPv6 □IPv6 then IPv4	
ドライブ構成	
ドライブ0 □使用しない ■使用する	
キーボード設定	
起動時のNumlock設定 □オン ■オフ □オン(Fnキー)	
その他の内蔵デバイス設定	
Audioコントローラー □使用しない ■使用する	
スピーカー □使用しない ■使用する	下記の項目が次のように設定されているときに表示 ♦「Audioコントローラー」が「使用する」
マイク □使用しない ■使用する	
内蔵LANデバイス □使用しない ■使用する	

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
無線LAN／Bluetooth(R) □使用しない ■使用する □無線LANのみ	
手のひら静脈センサー □使用しない ■使用する	搭載機種のみ表示
WWAN デバイス □使用しない ■使用する	搭載機種のみ表示
内蔵カメラ □使用しない ■使用する	
SDスロット □使用しない ■使用する	
Thunderbolt(TM) デバイス □使用しない ■使用する	
TBT4 ドックの USB LAN機能の常時使用 □使用しない ■使用する	
CPU設定	
HTテクノロジー □使用しない ■使用する	
Virtualization Technology □使用しない ■使用する	
Intel(R) VT-d □使用しない ■使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ♦「Virtualization Technology」が「使用する」
Intel(R) DTT Energy Performance Optimizer ■使用しない □使用する	

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
USB設定	
レガシー USB サポート □使用しない ■使用する	
SCSI サブクラスサポート □使用しない ■使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・「レガシー USB サポート」が「使用する」 ※注1
USB ポート □使用しない ■使用する	・配下の項目は、本項目が「使用する」に設定されているときに表示 ・配下の項目で、Thunderbolt接続のUSBポートは、「Thunderbolt(TM) デバイス」と表示され選択不可
右側面 □使用しない ■使用する	
左側面（手前） □使用しない ■使用する	
左側面（中央） □使用しない ■使用する	
左側面（奥） □使用しない ■使用する	
XHCI コントローラー設定 ■標準モード □互換モード	
各種設定	
MAC アドレスパススルーブ ■使用しない □使用する	
音量設定 □オフ □小 ■中 □大	
FAN コントロール ■通常 □サイレント	サイレントモードでは、CPUパフォーマンスを制限し、FANの回転数を抑制する
Intel(R) Management Engine 設定	
ME 版数	
DFCI 設定	※注2

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
イベントログ設定	
イベントログ領域の状態	
イベントログ内容の状態	
イベントログの表示 >Enter	
イベントログ □保存しない ■保存する	
イベントログの消去 ■いいえ □次回起動時に消去します	

注1：接続されているデバイスによっては、「使用する」に設定すると本パソコンが起動しなくなる場合があります。その場合は、デバイスを取り外して再起動してください。

注2：Microsoft の Device Firmware Configuration Interface (DFCI) のメニューで、Microsoft Intune で BIOS 設定を管理するためのメニューです。

本項目の設定は、変更せずに使いください。

# セキュリティメニュー

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
管理者用パスワード	設定状況を表示
ユーザー用パスワード	設定状況を表示
管理者用パスワード設定 > Enter	⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」—「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
ユーザー用パスワード設定 > Enter	「管理者用パスワード」設定時に設定可能 ⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」—「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
ユーザー用パスワード文字数 0~32	「管理者用パスワード」設定時に設定可能
起動時のパスワード ■使用しない □最初のみ □毎回	「管理者用パスワード」設定時に設定可能
自動ウェイクアップ時の パスワード ■使用しない □使用する	・ LAN／タイマーなどによる自動ウェイクアップ時のパスワード要求有無を設定 ・ 下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ・「起動時のパスワード」が「最初のみ」または「毎回」
取外し可能なディスクからの起動制限 ■使用しない □使用する	「管理者用パスワード」設定時に設定可能
システムファームウェア更新機能 □使用しない ■使用する □使用する（制限付き）	※注1
デバイスファームウェア更新機能 ■使用する □使用する（制限付き）	※注2
起動メニュー □使用しない ■使用する	【F12】キーによる起動メニュー呼び出しの設定
データ消去（ERASE DISK） □次回起動時に実施	設定変更時、ERASE DISKは再起動後に実行される

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
ハードディスクセキュリティ	
ドライブ0	設定状況を表示
マスターパスワード設定 > Enter	ハードディスクの「ユーザーパスワード」設定時に設定可能 ⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」—「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
ユーザーパスワード設定 > Enter	⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」—「BIOSのパスワード機能を使う」を参照
起動時のパスワード入力 □使用しない ■使用する	設定にかかわらず再起動時は要求なし
所有者情報	
所有者情報	
所有者情報設定 > Enter	
TPM（セキュリティチップ）設定	
セキュリティチップデバイス TPM 2.0	
セキュリティチップ □使用しない ■使用する	設定変更は再起動後に有効
セキュリティチップのクリア > Enter	クリアは再起動後に実行

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
セキュアブート設定	
セキュアブート	設定状況を表示 ※注3
署名情報の保護	設定状況を表示
署名情報の状態	設定状況を表示
セキュアブート機能 □使用しない ■使用する	
署名情報のカスタマイズ > Enter	
署名情報の初期化 > Enter	標準設定（ご購入時の署名情報）に戻す
3rd-party UEFI CA □使用しない ■使用する	
DBの管理	
署名の登録	
署名の削除	
DB署名リスト	
DBXの管理	
署名の登録	
署名の削除	
DBX署名リスト	
TLS証明書の管理	
証明書の取り込み	
証明書の削除	

注1：「使用する（制限付き）」に設定したときは、Windows UpdateによるBIOS更新機能は利用できません。

注2：「使用する（制限付き）」に設定したときは、Windows UpdateによるIntel® Management Engineなどの本体内蔵ファームウェアの更新機能は利用できません。

注3：Windows（UEFIモード）以外のOSから起動すると、「起動可能なデバイスが見つかりませんでした」、「セキュアブートに失敗しました。\*\*アクセス拒否\*\*」などのメッセージが表示されることがあります。

また、起動メニューから起動デバイスを選択したときに、「選択したデバイスから起動できませんでした」と表示されたり起動メニューが再表示されることがあります。

これらの現象が起きた場合は、「セキュアブート機能」を「使用しない」に設定してからOSを起動してください。

## 電源管理メニュー

□選択肢 ■初期値

設定項目	備考
USB充電設定	
パソコン電源オフ時の動作 ■充電しない □充電する（AC/バッテリ） □充電する（ACのみ）	
パソコン起動中の動作 □通常充電 ■急速充電	
USB Type-C充電設定	
パソコン電源オフ時の動作 □充電しない ■充電する	
LANによるウェイクアップ ■使用しない □使用する □常に有効	「使用する」設定時は、消費電力が増加するためACアダプタ使用推奨 ※注1
バッテリ運用時 □使用しない ■使用する	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「LANによるウェイクアップ」が「使用する」
LANによるリジューム □AC接続時のみ ■常に有効	
USB Type-Cポートリプリケーターの LANによるウェイクアップ ■使用しない □使用する	USB Type-Cポートリプリケーター接続時に表示
時刻による電源ON ■使用しない □使用する	設定変更は再起動後に有効 ※注2
時刻 HH:MM:SS	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「時刻による電源ON」が「使用する」
日付 0～31	
ハードウェア省電力機能 □使用しない ■使用する	
アイドル状態におけるCPU省電力 (AC) ■省エネルギー □低電力 □標準	下記の項目が次のように設定されているときに設定可能 ◆「ハードウェア省電力機能」が「使用する」
アイドル状態におけるCPU省電力 (バッテリ) ■長時間稼動 □低電力 □標準	

- 注1：Windowsの高速スタートアップを無効にしてください。詳しくは、『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」—「Wake on LANを有効にする」をご覧ください。
- 注2：省電力状態（スリープ状態）からレジューム（復帰）させることはできません。  
タスクスケジューラまたはタスクでの設定が必要です。

## 起動メニュー

設定項目	備考
起動デバイスの優先順位	⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」—「起動デバイスを変更する」を参照
Windows Boot Manager Drive0 NVMe NETWORK USB HDD USB CD/DVD Thunderbolt HDD	

## 終了メニュー

設定項目	備考
変更を保存して終了する	
変更を保存せずに終了する	※注1
標準設定値を読み込む	次の項目は対象外 ・システム時刻 ・システム日付 ・言語設定 ・管理者用パスワード ・ユーザー用パスワード ・ハードディスクパスワード ・所有者情報設定 ・セキュリティチップのクリア ・セキュアブート機能 ⇒『製品ガイド（共通編）』の「2章 BIOS」—「ご購入時の設定に戻す」を参照
変更前の値を読み込む	
変更を保存する	
変更を保存して電源を切る	

注1：確認画面で「はい」を選択すると、変更が保存されてしまいます。「いいえ」を選択してください。